

Press Release

令和7年10月2日（木）午後3時
宮崎県豚熱防疫対策本部
宮崎県農政水産部畜産局

県内における野生イノシシの豚熱感染事例について (令和7年10月2日時点)

10月1日に都城市で発見された野生イノシシの死体及び衰弱個体について、宮崎家畜保健衛生所の豚熱ウイルスPCR検査で野外株陽性が確認されました。（19・20例目）

1 発見場所

都城市（別添参照）

2 これまでの経緯

(1) 10月1日（水）午前9時30分（19例目）

都城市の林地において、死亡した野生イノシシ（成獣・雌）が確認された旨、都城家畜保健衛生所へ通報

(2) 10月1日（水）午後4時40分（20例目）

都城市の農場跡地において、衰弱した野生イノシシ（幼獣・雄）が確認された旨、都城家畜保健衛生所へ通報（都城家畜保健衛生所へ移送中に死亡）

(3) 10月2日（木）午後1時

宮崎家畜保健衛生所において精密検査を実施したところ、豚熱野外株陽性を確認

3 防疫対応

県では、引き続き、国と連携して農場での発生防止対策を実施します。

なお、県内の全ての農場において、豚熱ワクチンを接種済みであるため、国の豚熱に関する特定家畜防疫指針に基づき、豚の移動・搬出制限は行いません。

4 その他

(1) 我が国ではこれまで豚肉を食べたことにより、豚熱が人に感染した例は報告されていません。

(2) 現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあることから厳に慎むよう御協力をお願いします。

(3) 生産者等の関係者や消費者が根拠のない噂などにより混乱することがないよう御協力をお願いします。

(4) 本県では、昭和55年以降養豚農場での豚熱は確認されていません。

※ 当面の間、野生イノシシの豚熱感染事例の確認毎にプレスリリースをいたします。

問い合わせ先

宮崎県農政水産部畜産局畜産振興課・家畜防疫対策課

電話番号：0985-26-7140

担当：金子、黒木